

<合言葉>  
いつも 明るい あいさつ で  
なにごとに 全力で 取り組む  
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校  
学校だより NO.14  
令和6年11月6日(水)

## 本校の今年度の取組から②

### 体験活動を多く取り入れること

今年度は、合言葉として「楽しく学びの山を登ろう」というキーワードを掲げています。子供たち一人ひとりにあった学習・わかりやすい学習に向けて授業改善に取り組んでいるところです。それに加えて、子供たちに「肌で感じる経験」「新しい経験」を多く積ませたいと考え、可能な限り体験活動を取り入れようと工夫しています。

### 6年生のゴルフツアーバックヤード見学

ゴルフツアーを中継する様々な仕組みの本物を見ました。プロの仕事の工夫と努力、緊張感を味わいました。



### 6年生の田植えから4・5・6年生の田植え体験へ

毎年、6年生が田植えをし、収穫しておりましたが、学年を広げ4・5・6年生で田植えを行うことにしました。田植えという「勤労生産活動」を行った成果が、秋の収穫の喜びにつながるようにしました。

今年は、赤飯だけでなく、かき餅を作ったり、道の駅で米を販売したりします。



### 3年生の浄水場・霞ヶ浦湖上体験

今年は、日本で2番目に広い霞ヶ浦を見に行きました。霞ヶ浦の水は濁っていて、今浄化の取組が様々行われています。子供たちは、船に乗り霞ヶ浦を実際に見に行きました。また、その濁った水を飲み水にしていく浄水場を見学しました。

教科書で学習することに加え、実際の様子を見て体験したことはきっと深い学びになったと思います。



### 3年生のスケートボード体験

初めは怖がっていた子供たち。あっという間に上達し、最後は「もっとやりたい!」とスケートボードの楽しさを感じられた時間でした。



これらはほんの一例ですが、総合的な学習の時間にSDGsの実践を行ったり、神社に見学に行ったり、生活科では、芋ほりをしたり、まち探検をしたりしています。

楽しく学びの山をともに登っていきたいと願っています。

ちょっと追加で……



春には、お花見給食を行った学級もありました。いつもと違う特別な時間。

子供たちにとって、学校は楽しいところだと思ってほしいなと願っています。